

6のハタイ

第十八方面軍野戦自動車廠

年月日	概	要
昭二〇、四二二	臨時編成に依り才三十九軍野戦自動車廠編成完結、同日第三十九軍の野戦序列に編入せられ本廠を盤谷に支廠を「バンボン」及「ランパン」に開設し才七方面軍野戦自動車廠盤谷支廠の業務を継承補給修業務並に作戦準備を統行す、初代廠長陸軍大佐二宮邦彦末着任の為陸軍大尉名知田軍治廠長代理を執行す、同日に於ける將枝取員表及編成表、附表才一、才二、才三、才四の如し	
二〇、五、七	軍令に基き燃料諸荷作業実施の為「ターサアン」に松本少尉以下三名を派遣す	
六、一六	軍令に基き洞窟集積所建設の為「サラグリー」に建設隊を派遣す、建設隊の編成附表才五の如し	
六、一七	「ターサアン」に派遣中の作業隊松本少尉以下三名本廠に復歸す、才三十九軍兵器部部長陸軍少佐松森基三廠長代理として兼務を命ぜられ、着任す	
六、二〇	軍令に基き燃料諸荷作業実施の為仏印「ハナエン」に後藤少尉以下一三名を派遣す	
七、六	軍令に基き昭南連絡所の開設に伴ひ昭南に連絡所を派遣す、昭南連絡所の編成附表才六の如し	

年月日	概	要
昭三〇・七一六	<p>オ三十九軍のオ十八方面軍の編成改正に伴ひオ十八方面軍野戦自動車廠と改称 依然本廠を盤谷に支廠を「バンボン」及「ランパン」に位置し前任務を続行す 終戦の大詔漁究せられたるに依り作戦行動を停止す</p>	
八一四	<p>「サラグリー」建設隊本廠に復帰す</p>	
八一九	<p>仏印「ハチエン」に派遣中の作業隊本廠に復帰す</p>	
八三〇	<p>昭南連絡所に派遣中の遠藤中尉以下三名オ七方面軍野戦自動車廠に転属す</p>	
八二五	<p>オ七方面軍野戦自動車廠オニ移動修班の一部（松下大尉以下三二名）当廠に転 属同日「バンボン」支廠に編入す</p>	
九二五	<p>緬甸燃料工廠（江坂大尉以下二〇二名）当廠に転属同日本廠に編入す</p>	
九一九	<p>本廠の武器、弾薬、装具の接收完了す</p>	
九二一	<p>本廠主カ「ルンピニー」依り盤谷新埠頭に移駐す</p>	
九三三	<p>オ十八方面軍司令部附陸軍少佐松森甚三等、十八方面軍野戦自動車廠附 本廠主カ集結地「ナユンナヨーク」に移動の急盤谷駅に集結す</p>	
九三六	<p>集結地「ナゴンナヨーク」に向ひ出発す</p>	
九三八	<p>本廠主カ集結地「ナゴンナヨーク」に到着同日集結地区司令官オ三十七師団長 の指揮下に入り赤坂村に露営す 「アラカノン」集積所（燃料、脂油）及「ウイタエ」集積所（廢車、解体部品） の接收完了す</p>	

6の外タイ

年月日	概	要
昭和四〇、四	「ルンビニ」集積所（車輛、部品、燃料）の接收完了す	
〇、七	「バンクロイ」集積所（車輛、部品、燃料）の接收完了す、尚本日を以て本廠の兵器基の他の接收を完了す	
〇、七	「バンボン」「ランパン」支廠及入院患者、勤務者逃亡者を除き廠主カ「ナゴ」	
〇、三	初代廠長陸軍大佐ニ島邦彦末着任のためカニ軍司令部附に転補、陸軍少佐、檢	
〇、三	森甚三引続き廠長代理を執行す	
一、二、五	冬命カハ七号に基く盤谷依りの水路輸送に依る糧食及被服の輸送率領者として	
	笠原善長以下三二名をカハ八方面軍野戦貨物廠若端少佐の指揮下に入らし、又	
	盤谷に派遣す	
一、二、七	冬命カ一九三号に基き工作中隊及電気中隊増加編成要員として小峰中尉以下西	
	名を盤谷カ十八方面軍終戦処理司令部に派遣す	
一、二、三	現在に於ける准士官以上の職員表附表カ七の如し	
二、一、二	冬命カニ号に基き連合軍の自動車改造要員として西林技術大尉以下六名を「ノ	
	ンホイ」に派遣す	
二、一	「ランパン」支廠西村大尉以下九名「ナゴンナヨロク」に到着す	
二、一、五	「ランパン」支廠（勤務者、入院者を除く）「ナゴンナヨロク」に集積完了す	

年月日	概要
昭三・三・三	臨時編成に依りヲ十一立軍臨時自動車廠編成完結、本廠主力(一部人員を除く)並に配属人員を以て修理、補給、及部品の蒐集整備に任ず、同日に於ける編成表附表ヲ八、九の如し
昭三・三・三	廠長代理松森少佐ヲ十五軍臨時自動車廠長となり前項業務を執行す 臨時自動車廠の編成完結と共に其の運用に關してはヲ十五軍の直轄となり、其の他は縦前通りヲ三十七師團長の指揮下に在りて業務を続行す 廠の主要なる業務左記の如し 自動車部品の蒐集整備並に補給 自動車部品の現地自治 兵隊部隊(軍自動車隊を除く)保有車輛の修理実施 現地自治用諸員類の基礎的工作
昭三・三・三	富士參編ヲ一六八号に依りヲ十八方面軍野戦自動車廠殘部人員をヲ十五軍臨時自動車廠編成要員に増加せらる 富士命ヲ九四号に依リ「ノンホイ」に派遣中の自動車改造班西林技術大尉以下大石本廠に復歸す、西林大尉は前項人員及勤務人員を併せ指揮し従前の作業を続行す
昭三・三・三	義參ヲ四六号に依リ「パンボン」支廠(在パンボン)六一名、ヲ十五師團二(在「ナコンバトム」)二一名ヲ三十三師團に夫々転属す

年月日	概要
昭二、三、三五	<p>富士命ヲ一〇六号に基き「ノンホイ」地区司令官の指揮下に在りたる建築勤務ヲ六十中隊（田端准尉以下五〇名）自動車改造作業促進の爲カ十五軍臨時自動車廠長の指揮下に入らしめられ着任す。西林大尉は前項人員を併せ指揮し従前の業務を続行す</p>
四、一	<p>より富士命ヲ一〇七号に基き冬命ヲ一〇三号差出兵カ一〇〇名及廠差出兵カ四〇名を併せ指揮し雨期対策工事に着手す</p> <p>雨期対策の方針左の如し</p> <p>左記</p>
四、一、二、三、四、五	<p>未たるべき雨期の状態を予測し廠業務遂行上に支障なからしむる爲主要箇所 に礫石（板材）の填塞及排水溝、提防を強化し自動車の運行に支障なからしむるに在り、</p> <p>連合軍の命に依り西林技術大尉以下六名（郵便人員五六名を含む）自動車改造作業に任じありたる所</p> <p>完成す</p>
四、一	<p>より実施の雨期対策工事は</p> <p>完成す</p>
四、三	<p>改造自動車の連合軍引渡を完了す</p>
五、二	<p>自動車改造作業要員として当廠に配属勤務中の建築勤務ヲ六十中隊（四九名）</p>

年月日	概	要
昭二四三〇	自勤車改造作業終了の爲、 原所屋に復帰す	
五、二二	義彦ヲ三ニ号に依り盤谷工作、電氣中隊に勤務中の小峰中尉以下一四名 時ヲ七野戦補充隊（盤谷工作大隊）に転属す	
五、三〇	〇七三〇依り復員に当り復員式を興行す（総員二八五名） ヲ十五軍臨時自勤車廠の編成は復員の爲行動開始の時間を以て其の編成を解除 せらる	
五、三一	ヲ十五捕団に編入せられ連合軍の個人装具及訊問検査を受検全員受検を終了す	
六、一	「ナコンナヨーク」集結地出発徒歩行軍を以て「プラチンブリー」に前進す	
六、二	「アラチンブリー」に到着兵舎に宿営す	
六、五	列車輸送に依り「アラチンブリー」駅出発同日盤谷新埠頭に到着検査実施の後 新生兵舎に宿営す（総員二八三名）	
六、六	復員船に乗船の爲、新生兵舎出発復員船葛城に乗船す（総員二八二名）	
六、七	「ゴーシマン」島沖出発す	
六、一五	浦賢に着港す	
六、一六	左記の通り検査を実施す	
六、一六	左記	
六、一六	カー回検便	

クウホタイ

年月日	概 要
昭二六、七	水ニ回検便
六一七	「チナス」及「コレラ」予防接種
六、五	痘 痘
六、平	浦賀に上陸同時に器具検査並に身体 器具の消毒及水三回検便を実施す
六、三	廠長代理陸軍少佐松森甚三以下二八二名復員を完結す

(3/3)

0043